広報　あかいけ

発行所　赤池町役場　編集　総務課大谷孝進　No.１２３号

町の人口
（１月１日現在）

総人口	8，984人
男子	4，227人
女子	4，757人
世帯数	2，655世帯

鬼は外、福は内

市場保育所で、このほど恒例の節分行事が行われました。保育所では、保母さん達が朝から行事につかう豆を炒り、子ども達は衣裳合せに大変です。

子ども達は小さな手に豆をいっぱい持って（福は内、鬼は外）の声をかけ合いながら豆を鬼にぶっつけ、鬼は部屋に入ろうと懸命でしたが、元気な子ども達からしめ出されました。園児達は、ことしも福をつかむとはしゃいでいました。

このような行事は、厄（やく）を祓（はら）い幸を願い、作物の収穫の多きを祈る行事としてどこの家庭でも行われています。ことしもこの子達に幸あれと心から祈りたいものです。

第１日曜日は交通安全の日

交通安全は、家族による話しあいが大切です。日頃から交通安全についての知識を習慣づけることにしましよう。交通問題は私自身のためです

第３日曜日は家庭の日

この日は一家団らんで家族揃って家庭でくつろぎ、青少年の考えや、悩みを聞いて、明るい、家庭をつくり子ども達が健康で明るく育つようにつとめましよう。

町長選挙の結果

昭和四十七年一月十八日執行の任期満了による赤池町長選挙においては、選挙の期日の告示があった日から二日間（一月十一、十二日）に候補者の届出が一人であったため無投票当選となりました。

当選人

住所　赤池町大字赤池七三〇番地

氏名　**池永輝昭**

生年月日　昭和四年一月二十六日生

任期　昭和四十七年一月二十一日から昭和五十一年一月二十日まで

参考

公職選挙法第百条第一項の規定は……（前略）届出のあった候補者が一人であるとき若しくは一人となったときは、投票は行わない。

（選挙管理委員会）

水道料金のメータ検針日変わる

昭和四十六年十二月分の使用量より、二ケ月に一回検針することになりました。検針日が公休日（日曜日）並びに祝祭日は休みますが、翌日に検針を行います。

住民皆さんのご協力をお願いします。

（水道課）

旧軍人関係の恩給 支給範囲広くなる

旧軍人、戦傷病者、それに戦没者遺族の方で、次のような場合は恩給や年金などが支給されます。

▽昭和十六年十二月八日以降に内地、朝鮮、台湾、関東州などで、職務上の負傷などで、第五款症以上の障害がある人。

▽戦地外戦務加算として、航空基地、居残食料支給指定部隊、それに直接防衛関係業務に勤務した人は加算年が認められます。

▽航空、戦車、潜水艦、遠洋航海艦隊、不健康業務に勤務した人には加算されます。

▽実在職が引つづき三年以上七年未満の下士官以上（下士官以上の在職年が一年以上）の人に一時恩給が支給されます。

▽外国政府職員として、昭和二十年八月八日まで在職していた場合は全期間、また、引きつづき海外に抑留された場合はその全期間を通算します。

▽戦犯としての拘禁期間も通算します。

▽支那事変中に内地等で勤務に関連して死亡した軍人準軍人の遺族に、年金が支給されます。

▽昭和十六年十二月八日以降に内地等で、勤務に関連して死亡した軍人（文官）軍属、準軍属の遺族に弔慰金、遺族年金等を支給します。

▽軍人恩給復活当時六十歳未満であった軍人の父母等に遺族年金を支給します。

ただし、扶養加給されている場合は支給されません。

▽軍人、軍属が昭和二十年九月二日以降引きつづき海外にあって、受傷の病により死亡した場合は、遺族に弔慰金、年金が支給されます。

▽入営途上、または復員後帰郷途上において死亡した場合は、遺族に特別支出金十万円を支給します。

▽軍人（文官）軍属が、事変地で、公務傷病とみなされる範囲を、第三款症から第五款症まで拡大されています。

▽昭和十六年十二月八日以降に内地等で、勤務に関連して負傷した軍人（文官、軍属、準軍属）に特別障害年金（障害一時金）が支給されることになりました。

▽昭和三十八年四月一日において、不具廃疾の程度が傷病年金の第四款症（障害年金等は第五款症以上）の給付を受けた人の妻に、特別給付金が次のとおり支給されます。

一款症以上は十万円
二款症以下は五万円

▽満州事変までの旧金し勲章年金授与者には、すでに十万円が支給されていますが、昭和十五年四月二十九日付で金し勲章を授与された人には、支給されなかったため、昭和三十八年四月一日の生存者（その後の死亡者は遺族）に、今回特別措置として内閣総理大臣から銀杯が贈られることになりました。

このように、恩給法や戦傷病者戦没者遺族援護法の一部が改正されました。

これにより、恩給や年金などの支給範囲が広くなり、いままで受給していなかった人で受給資格のある人が相当数いることと思われます。

期間の計算など、わかりにくいことも多いと存じますので、該当すると思われる方は役場民生課にくわしいことをおたずねください。

保育園児募集

町内にある四ケ所の保育所で、四十七年に入園する園児の募集を次の要領で受付をしています。

入園を希望される人は申し込んで下さい。

△受付　昭和四十七年二月十日～二十日まで

△受付場所

赤池保育所（定員九十人）
中尾保育所（〃　六十人）
市場保育所（〃　六十人）
上野保育所（〃　六十人）

△入所に該当する家庭

(イ)両親共働きの家庭
(ロ)母親のいない家庭
(ハ)母親の疾病等の家庭
(ニ)母親の出産等家庭
(ホ)特別事情のある家庭

△入所申請に必要な書類

(イ)印鑑　(ロ)源泉徴収票
(ハ)就労証明書　(ニ)診断書（疾病者のみ）

もう寒くはありません 子どものホッペは真赤

〔上野小学校で写す〕

小学校に暖房器具入る

このほど市場小学校と上野小学校に町から「ストーブ」が贈られ、子ども達は暖かいプレゼントに、童顔を真赤にして勉強しています。

このストーブは市場小学校下学年、一年と二年に、上野小学校には、一年から四年までの教室にそれぞれ、ストーブが入りました。

聞くところによると都会の学校では古くから暖房施設があると聞いています。

筑豊は石炭の町で、燃料は容易に入手できる条件に恵まれていながら教室には暖房設備はなく〃子どもは風の子〃と宿命のように思って、冬将軍のやってくる寒い日はあか切れや霜やけの痛みを忘れて勉強することもしばしばでした。

町からの暖かいプレゼントに子ども達は「なお一層頑張ります」と張り切っていました。

——子どもの火あそびは火事のもと——

「電話機の移転」工事を一時中止します

自動電話へのきりかえ工事は三月下旬を目標に順調に進んでいます。

きりかえ前になりますと、電話器の取りかえ工事や完全な状態で自動電話にきりかえができるように、機械、線路電話器などの状態試験を何度も実施しますがこの期間中に電話器の移転などがありますと、新旧の線路が混乱して工事に支障をきたし、自動きりかえが困難になります。

そのため皆さんから電話器を移転するように、請求をいただきましても残念ながら、ご要望にそえないのが実状ですので「二月十日から自動電話きりかえまで」電話器の移転工事を一時中止させていただきます。

皆さんに大変ご迷惑をおかけ致しますが、これらの事情をご了承くださいまして、ご協力下さいますようお願い申しあげます。

なお不明の点は金田局（二—〇三〇〇）へお問合せください。

電話教室を開催します

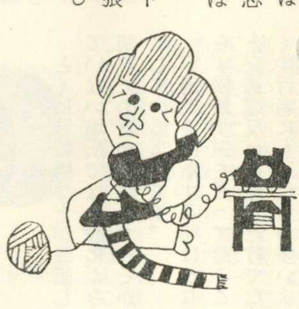
自動電話になりますと、今までのような「電話のかけ方」ではつながりません。

それで、電話教室を次のとおり開催します。

町民のみなさんの出席をお待ちしています。

1、電話教室の内容
①「自動電話のかけ方」をやさしく説明する。
②出席者が実際に電話をかけてみる。
③これによって「電話のかけ方」を習得する。

2、開催方法
①期日　二月十五、十六日の二日間
時間は、いずれも午前十時—十二時　午後一時—十六時
②場所　赤池町公民館
田川電報電話局（自動運用課
電話　田川二—四二一六）



相手に顔や態度が見えないからと言って〃おかあさん〃編物をしながら電話するのは失礼よ！電話をかける時は正しい態度でかけましょう。

広報紙の発行 毎月十日に

広報紙の発行日が月によって二、三日記事の都合でづれる事がありましたが二月号から毎月十日発行になります。

お誕生日おめでとう

町内の四つの保育所の園児達の、二月生れは次のとおりです。（敬称略）

【赤池保育所】
永吉美奈・世良陽子・柏木正子・大坪輝行・世良洋子（以上三才）有永香一・亀井薫西岡朱美（以上四才）斉藤優彦（五才）

【中尾保育所】
福島俊夫・久富千恵・白川美和・平元直美（以上三才）平元ひとみ（四才）黒土ルミ（五才）

【市場保育所】
久原利恵・梶原正利（以上四才）松木紀子・梶原つるみ（以上五才）

【上野保育所】
小松まゆみ（五才）

ふたたびくり返さない

被害者との対談 ―― 交通事故

交通事故は人の生命をうばい平和な家庭を破壊します。乱暴な運転者のため、田川署管内の交通事故による死者の増加率は県内で最高で、四十五年の倍以上の尊い人命が失われています。

ことしこそ、町内から事故をなくし、明るい年であってほしいものです。

したがって今月は事故を起した被害者の方に①事故の原因②運転する人に注意をする点③歩行者に注意する点この三つの質問をし、今後の事故防止に役立てたいと思います。

答える人

敬称略

太田　政文（上野薬王寺）
宮崎　春美（赤池寿町）
太田　旭（赤池大和町）
木村　邦治（赤池下町）

太田　旭

太田旭▽事故を起したのは夏の出来事で、夕立が激しく前方十㍍先が見えないほど降って来ました。その時中央線を越えて来る車を発見し、衝突を逃れるため、ハンドルを左に切りましたが車はかすり傷で難を逃れました。

運転者は前方を確認するよう

▽運転する人は、スピードは法定速度を守り、前方をつねに確認して、中央線を越えないこと。

いつでも事故から逃れる余裕のある操作をしてほしい。出発の時は三十分くらい早目に出る余裕を持つことが大切な事ではないでしょうか。

木村

歩行者の横断も左右を十分確認

▽最近歩行者の横隊が目立っています。

必らず、歩行は右側を守るように習慣づけるようにしてほしい。

車が歩道の手前で停止する時、歩行者や運転者はえしゃくするような態度を表わすくらいの心づかいがほしいと思います。

太田

木村 ▽駐車場の通路で側面衝突。お互いに左右の確認をしなったためです。

▽どんな小さな通路（交叉点）でも左右の車、人の飛び出しに注意して運転したい。

建物附近は除行が望ましいと思います。

▽特に注意しなければならない事は道路での自転車による遊びや飛び出しはしないよう親は心得けるようにしてもらいたい。道路での立話しなども通行の障害になりますのですみに寄って話しなどをしてほしい。

太田 私は運転手の横に同乗していました。カーブを曲る時、相手即ち対向車は中央線を越えてきたため、正面衝突を起してしまった。相手方は道をよく知らなかった事が原因のようです。

▽運転する人は常に前方をよく見て運転してもらいたい。又バイクを運転する人は曲芸は勿論のこと、音を高く出さないよう特に注意してもらいたい。

▽歩行者は横断歩道以外の歩行は左右を良く確認してもらいたい。

宮崎 ▽交差点で信号待ちしている所、後方から追突されましたが、原因は加害者の前方不注意と車間距離が十分でなかったこと。

ふみ切りは一旦停止

▽最近ふみ切りの事故が多いようです。ふみ切りでは必ず一旦停止して左右の確認をしてから渡るようにする。

宮崎

とくに警報機などが設置していない場所では一般にふみ切りでの安全確認をおろそかにしているようです。

▽道路を横断する時はかならず横断歩道を通って渡ること交通違反は運転者だけでなく歩行者にも違反者が多いようです。歩行者にも何か罰則を作るようにしたら交通事故もいくらか少なくなるのではないでしょうか。

年始の交通事故をなくそう

飲酒運転、歩行者の横断防害の無謀運転ならびに歩行者の危険な横断による交通事故をなくすため、つぎのことを守って下さい。

(1)家庭、とくに主婦に対して
○家族全員で事故を起したり、事故にあわないように交通安全について話しあう
○自動車を運転する人には酒をださない。

(2)運転者に対して
○宴会、その他酒の席にでるときは、自動車を運転して行かない。また酒を飲んだら絶対に車を運転しない。
○歩車道の区別のない道路で歩行者が通過するときは一時停止または徐行する。
○交通整理の行なわれていない横断歩道に接近する場合は徐行する。
○スピードの出しすぎ、無理な追越しなど無謀運転しない。

(3)酒類提供業者に対して、自動車を運転する人には、酒は絶対にださない。

僕のねがい。私のねがい

子供から見た事故防止 ―― 笑って楽しい毎日

交通事故を防ぐためには、どうすればよいか、上野小学校と市場小学校の一年生の皆さんに聞いて見ました。

子ども達は次のように訴えています。この小さな胸の願いをわたし達は、ぜひかなえてやるように努力しなければなりません。子ども達を明るくすくすく育つように、ささえてやりましょう。なお答えて頂いた子どもさんの敬称は略します。

規則を破る大人たち

太田みか いねむり運てんは絶対やめて下さい。わき見運てんやよっぱらい運てんも絶対やめて下さい。わたしの、おばあちゃんが交通事故にあいました。

太田　みか

腰の骨をおって、永い間入院しました。退院したけれど仕事ができなくなりました。

そうして、いつも起きている時は、腰に、バンドをしています。おばあちゃんは、ときどき頭もいたくなります。

お母さんがそれは「むちうちしょうだからね」といいました。

本とうに交通事故はこわいです。運てんする人が、皆んな交通の規則を守ってくれたら、事故はなくなると思います。

古賀なおみ わたし達が分だんで学校に行く時、車があまり多いので通れません。それでわたしたちは困ります。それからあまり車をとばさないで下さい。

横だん歩道でちゃんととまってくれると、いいのに、なかなかとまってくれません。

でもなかに親せつに止ってくれる人もいます。

わたしは事故がなかったらいいと思います。

古賀なほみ

永末あき子 わたしは、毎日の交通事故が、ひどくなっていると思います。それで町の交通が心配です。それから自動車にのっている人に、たのみたいと思います。それは、赤しん号でも車が走る時があります。

太田より子

自動車にのる人は、気をつけて下さい。

それから、よっぱらい運転が多いと思います。これは絶対やめて下さい。

太田より子 わたしのお父さんは、バスの運てん手です。おとうさんは、車のスピードはだしません。だから運てんする人は、スピードをださないでください。

永末あき子

お酒をのんで車にのらないでください。わたしの、学校の行きかえり通る道は、右左をよく見てわたっています。

運てんする人たちも、事故を起さないように、まがりかどのところは追い起さないようにして下さい。

ぼくたちは、もう道路で遊ばない

原ひろみ ぼくは交通事故にあいたくない。ぼくは気をつけます。

運てん手さんスピードをださないで下さい。よく見て運てんをして下さい。もう一つあります。お酒をのんで車にのらないで下さい。

この前学校に、おまわりさんが来て、歩き方をお知えてくれました。右左よく見てわたります。

原　ひろみ

となりの、「ゆきひろちゃん」が車とぶっかったのです。ぼくはこわかった。

どうか運てんする人はよく注意をして下さい。

お願いします。

向居ひろあき ぼくは三才のとき、バイクにはねられました。自分からとび出したので悪いと思います。このときぼくまだ小さかったので危ないという事がわからなかったのです。

向井ひろあき

ぼくたちが横だん歩道でとまっているのに、車はとまってくれません。又ものすごいスピードでとおる車も、たくさんあります。運てんをする人は、気をつけてほしいと思います。そうしたら事故は起らないと思います。

太田たかし

太田たかし ぼくは、お母さんと、買物にいって、横だん歩道を、わたろうとして、手を上げて待っていました。車は、スピードをだして、ビューッと走って行きます。なかなかとめてくれません。

道がせまいところでも、車がスピードを出していますがまるで、すい込まれそうですが、ぼくのねがいは、運転する人はもう少し気をつけていただき、歩く人が道をわたれるようにとまってほしいと思います。

沼口ゆうじ

沼口ゆうじ こどもたちや、おとなの人が横だんする時は右、左をたしかめてわたって下さい。もし車がきたら、すぐとまります。車が通った後また右左をみてわたります。

それから、また、まがり角も右左を見てたが通っていなかったら行きます。

まがり角は、気をつけてください。こども達も、道路で遊んだり、とび出したりしないようにしましょう。

愛の献血車は各地をまわっています

重い病気や大きなケガなどで苦しんでいる人々の尊い生命を守るために、今日も《愛の献血車》は各地をまわり、みなさまのご協力をお願いしております。

献血の必要性は申すまでもなく住民の皆さんにはご承知のことと存じます。

国や市町村では血液センターの献血車を廻して、献血を呼びかけ血液の確保に努力しています。

昨年本町で二回実施した献血は人口割で見ると十分な成果を挙げたとは思はれません。したがって本紙では住民皆さんに献血を十分理解、認識していただくため、献血に必要な資料を集め、二、三号月に掲載し、皆さんに献血のご協力をいただきたいと思います。

国民がお互に助け合いの精神によって無償で、輸血を必要とする人のために血液を出し合うのが、献血です。

また献血した人が不幸にして輸血が必要となったときは健康な献血の保存血液をもらうことができます。

献血は人を救うとともに、いざというときの自分のために役立つことになるのです。

かけがえのない大切な私たちの生命も、今日では交通事故をはじめ、いろいろな危険にさらされています。

いつ輸血を必要とするような状態が起きないとも限りません。

こうしたときに尊い生命を救うのが輸血です。

私たちは自分の生命を守るために、血液の尊さを今一度考え直してみる必要があるのではないでしょうか。

※献血のできない人

△妊娠している人、また過去六ケ月以内に妊娠していた人

△産後六ケ月以内の人

△低血圧（最高血圧百mm以下の人）

△梅毒、黄だん、肝蔵の病気、伝染性の病気のある人

△医師が採血できないと診断した人

※献血の出来る人

次の条件にかなう健康な人なら、誰でも献血することができます。

△満十六才以上から満六十五才未満の人

△体重が男子四十五kg女子四十kgをこえる人

△血液の比重が男子、一、〇五三以上、女子一、〇五二以上の人。

※次の職業は特に知る必要がある

自分の血液型が何型であるか、是非おぼえておきましょう。

■輸送関係、工場、工事現場等において危険な作業に従事している人

■輸血による副作用を起したことのある人

■妊娠、特に流産、死産を経験されている人や、これから結婚する人

赤十字では、献血された人に血液型をご通知申しあげております。

体重に対する全血量

体重	男	女
40kg	2,920(ml)	2,708(ml)
50	3,660	3,385
60	4,392	4,062
70	5,124	4,739
80	5,856	5,416

※採血は安全です

一回の採血量が全血液の十分の一以内であれば、普通は影響はないといわれています。

二百mlの献血は、右の図のように体重六十kgの男子の場合全血量の二十分の一に過ぎませんので問題はないことが明らかです。

献血は、わたし達が、お金を銀行や郵便局に預けることと同じです。

あなたもわたしも献血で、尊い生命を守りましょう。

田川郡九カ町村献血者数表（四十五年）

町村名	人口	献血者数
添田町	16.810人	457人
大任町	6.256	202
香春町	14.917	400
金田町	8.661	154
糸田町	9.876	184
川崎町	23.190	438
赤池町	8.770	163
赤村	3.779	102
方城町	7.504	138

こんな人は確定申告をすれば税金がかえります

昭和四十六年分の所得税の確定申告の受けつけが、二月十六日からはじまります。

所得税は、一年間の所得と税額を、納税者が自ら計算して確定申告をし、納税することをたてまえとしています。

確定申告をする必要のない人でも、源泉徴収された税額や、予定納税をした税額が納め過ぎになっている人は、還付を受けるための申告をすることができます。

この申告書は、二月十五日以前でも税務署で受けつけていますから、なるべく早目に手続をして還付を受けてください。

特に、次のような人は、税金が納め過ぎになっていないかどうかを確かめてください。

1、所得が少ない人で、配当や原稿料などの収入がある人

2、サラリーマンで、雑損控除や医療費控除などを受けることができる人

3、サラリーマンで、年の中途で退職しその後就職しなかったため年末調整を受けなかった人

4、昨年の十一月十七日までに退職し、退職所得の源泉徴収を受けた人で、まだ減税分の還付を受けていない人

5、予定納税をしている人で災害などのため所得が減り確定申告の必要がなくなった人

税務署では、申告書の書きかたなどのわからない人のために、いつでも相談に応じています。

申告期限の三月十五日頃になりますと税務署は、たいへん混雑しますので、相談される方はなるべく早目におでかけください。

田川税務署

自衛隊協力会を発足 会長に青柳氏

このほど、赤池町に自衛隊協力会を発足し会長に（青柳徳実）氏上野が選れました。

発会式には、陸上自衛隊第四師団長、高杉陸将をはじめ多数の幹部と、会員約百二十名が集って開かれました。

席上、飯塚自衛隊に勤務する本町出身隊員四名の紹介があり、最後に吟詠（ぎんえい）（芦馬虎雄）先生の自衛隊で終りました。

この会に、十二月三十一日現在で「一五一」人入会しています。この会の事業は、自衛隊が災害派遣時に協力することや、民生支援活動、および部外引受工事に対する協力町出身隊員「四十四」人を激励するなど、事業計画がたてられています。こん後、入会を希望される方は、次のところに申し込んで下さい。

赤池町役場総務課事務局まで

会費は年額二〇〇円です。

「写真は発会式の席で紹介された町出身隊員」

特別交付金の請求は三月三十一日まで

引揚者

引揚者に対する特別交付金の請求手続は三月三十一日で終了です。まだ未請求の人は早く手続きされるようお願いします。交付金を請求する人は「外地に終戦日まで引続き一年以上生活の本拠を有していて終戦に伴って発生した事態に基づき、やむ得ない理由で終戦以後に引き揚げた人」

（民生係）

応急手当

■**ヤケド** 水で冷すことが原則水道の水を出しっぱなしにして冷やすこと手当や足ならそのまま冷水につけ、からだなら服の上から水をかけます。水ぶくれ以上のヤケドは医師にミソ・ショウユ・オリーブ油などはぬらないこと。

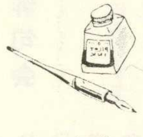
■**ケガ** 切り傷は消毒してガーゼをあて、出血がひどいときは止血して医師へ。深い傷は表面はたいしたことはなくても医師へ。消毒にマーキユロとヨーチンをいっしょに使わないこと。どれか一つでよい。

■**トゲ** トゲの頭が見えるときは毛抜きで一気に抜きます。目に見えない小さなトゲは、スロテープをはって強くはがすとよくとれます。大きなトゲが深くはいったときは消毒してから医師へ。

■**骨折脱臼** ケガをした部分は絶対に動かさないこと。そのため手ごろな木の棒か細長い板切れで手足をしばりつけ、動かないようにします。そしてなるべく早く外科（とくに整形外科）の医師へ。

『読者の声』

老人家庭に電話つける



私は広報あかいけを毎月楽しみに読んでいます。

赤池に十六年間居住していますが、まだ知らない地名等たくさんあります。広報あかいけを通じて知ることのよろこびをおぼえます。又遠く栃木に就職している息子にも先月から送付致しております。

私の町内「伏原下組」では去る十月中旬、組内のひとり暮しの方々に一個づつ〝チャイム〟を取付けました。

これは緊急な場合の用意でそれぞれ二人以上の家庭につながるよう線が引いてあり、何かあった時は、ボタンを押す事になっています。

このアイデアは駐在員の発案で、常会にかけて町内会一同の賛同を得ました。費用は組費でまかない、駐在員の方が取り付け、お年寄りから喜ばれています。

参考まで経費は六個分一万円くらいです。

山本キヌ子

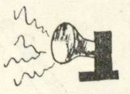
※ 広報あかいけ編集係へ町民からの声が寄せられています。先月号から読者の声の欄を設けました。読者の声は個人を批判する声は掲載致しません。したがって、町を明るく建設する声のみを掲載致します。

こん後とも読者の声をお待ちしていますので、寄稿下さいますようお願い申し上げます。

寄稿先 総務課企画係

何々さん電話ですよ

私設放送で住民から喜ばれる「高園」さん



伏原で雑貨商を経営している（高園久次）さんは昨年一月頃から私設放送を開始しました。

この地区は町が建設した住宅が密集して、現在一四八世帯の人達が住んでいます。

この住宅には電話はなく、近くの高園商店に、町営住宅に住んでいる方に遠方の知人から電話がかかって来ます。

そこで高園さんの家族は電話を取り次いで、住宅の方へ連絡員の役務めをしていました。

この連絡も一日に一回や二回ならよいが、一日に平均十数回もあります。

商が忙しいため、長女の（久仁子）さんの思いつきで放送機械を購入して私設放送局がうまれました。

放送を開始して一年になりますが、「何々さんお電話ですよ」の山彦が周囲約五百米にわたってこだまし、この地区の住宅の人達から喜ばれ感謝されています。

この住宅にも近いうちに青電話が取りつけられるでしょう

ふるさとの伝説

赤池川

明治初年の頃迄は、彦山川は今の鉄道鉄橋のところから岩淵、貴船下を経て、現在の赤池橋の所に注いでいました。

川幅はおよそ五十間くらいで、先達免のところに裏門の淵が、市場小学校前に岩神淵がありました。

堤防も不完全でありましたので、毎年雨季になりますと三、四回大水にあい、赤池の家屋は大半浸水し又流出していました。

明治十年以降段々と石炭の需用が増加するにつれて、赤池町は発展したのですが、日清戦争の当時から、石炭を運ぶ舟が三千数隻ひしめきあい川岸には商家、料亭等が軒を並べていたといわれ、川によって繁昌していたのであります。

尚、郵便所、警察分屯所等を設けられていた頃は、田川郡北部に於ける第一の市街をなしていたが、鉄道が明治三十一年十月に開通し、昭和十二年三月二十二日赤池駅が開通し、石炭は鉄道によって若松へ運ばれ、繁華街は他に移っていき今では舟影もみられないという状況に変っています。

元川筋

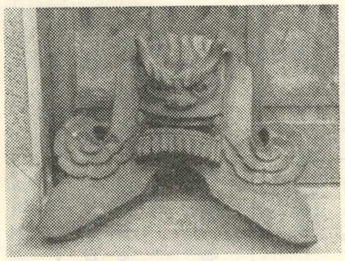
今の彦山川は、貴船と本町のところを流れていました。

現在の福豊ブロック工業附近から昭和町、大和町（今なおこの一帯は大きな軒並みをつらねている）と県道の中間の下水道を流れ、市場小学校を経て草場へ貫流していました。

市場や草場の人家は、小高いところに建っています。

又、小笠原藩の米蔵が稲荷町の今畑電気商会の前一帯にあり、屋根の型は今も残っています。

今の車道は、昔、炭鉱から真直ぐ稲荷町の三角食堂附近を経て、石炭を運ぶ炭車が通り、こゝから石炭を船に積んで、五平田船で上野、市場、赤池の人は若松へ石炭を運んでいました。今なお上野や市場の旧家の倉庫には船板が壁に使われ、当時の川筋気質が偲ばれます。



写真は田中ミツさん（本町）宅に保存している米蔵の鬼カワラ

マイホームづくりには郵便局の住宅積立貯金のご利用を！

貯金のご相談にあづかってまいりました郵便貯金が新しくマイホームづくりの実現にお手伝いをしようと住宅積立貯金が誕生した訳です。

住宅積立貯金とは毎月きまった額を一定期間積立てることによって、その貯金とは別に住宅金融公庫から一般貸付の五割増しの建築資金が借りられるというマイホームづくりのための新しい郵便貯金です。

住宅貸付を受られる条件は下記の通りです。

①住宅に困っておる方
②土地所有権か借地権を持っていること。
③借入金の返済に確実な保証人があること
④住宅の広さは九坪から三十六坪
⑤貸付利率は年利六%

詳しいことは、お気軽に郵便局窓口にてお尋ね下さい。

赤池郵便局長

公民館初俳句会

ことさらに炊きしにあらず冬至粥　池田　紫酔
門川の去年今年なき瀬音かな　白石天留翁
七草の芹の僅かを摘みしのみ　千代田景石
冬菜よく育っておりし山家かな　池田　一歩
元旦や母あり妻あり児らがいて　日永田桜ン坊
弾初の畳に流す袂かな　三宅　美樹
二又に別れて畦火つっ走る　渕上よし子
早梅や繕うてあり千木造り　長西多美子
日がな降る雨に姉妹の小正月　磯　シゲ子
チャンネルのどこも聖夜の曲なりし　池田　駒女
日めぐりの位置も決りて屠蘇交す　大久保昭女
音立てて生木の燃ゆる焚火かな　藤井　公樹
屠蘇酔に口すさみゐる黒田節　中村　青甫
元旦のバス空席のまゝ走る　池田かねよし
ほろ酔ふて老を重ぬる今朝の春　松本たかし
遠近の音色違ふ除夜の鐘　田沖　水棹
注連飾る藁の匂いのありにけり　中村　津代
わが孫の産屋の方を恵方とし　桑野その女
時化雲のはりつくまゝに山眠る　下田水心子